



2024年10月9日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2024年秋季年末闘争 No.5

2023年度推進ニュース④通算350号

発行責任者 小島 茂

建交労トラック部会トラックの日の宣伝行動 神奈川は雨が降りしきる東神TSで実施！

建交労全国トラック部会は、10月9日（トラックの日）に全国各地でいっせいに宣伝行動を行っています。神奈川では生憎雨が降りしきる悪天候（神奈川のトラックの宣伝行動日はなぜか☔の日が多い）となりましたが神奈川県南支部は神奈川県本部とダンプ支部の協力も得て、大和市内にある東神TS（トラックステーション）で午前10時から対話・アンケート・宣伝行動を実施しました。参加者は支部の小島委員長、金崎書記長、佐藤執行委員に加え伊ワサワ分会から久々に2名の組合員（三上さんと久野さん）が参加しました。さらには、神奈川県本部の高橋書記長と稲川執行委員（ダンプ支部）も応援に駆けつけてい



雨の中での運転手との対話

ただいて7名での行動となりました。また、毎年のことですが今年も運輸労連と同一場所・同一時刻での行動となりました。

建交労の具体的な行動は、トラック車内で休憩中のドライバーに声をかけて（仮眠中のドライバーはスルー）、建交労トラック職場の春闘アンケートを活用した聞き取り調査の実施です。

その際にお礼として手渡すトラック協会から提供されたボックスステッシュ（左の写真）や建交労のビラ入りティッシュ（下の写真）などの宣伝グッズはドライバーに好評です。

なお、トラック職場の春闘要求アンケートは悪天候のなかで11枚を集約することができました。また、今回の行動に伊ワサワ分会から若い組合員2名が参加してくれたことは今後の明るい展望です。

本記事は金崎書記長、写真は県本部の高橋書記長と支部の金崎書記長の提供です。



2024年1月11日

建交労県本部委員長 殿

建交労支部委員長 殿

全日本建設交運一般労働組合(建交労)
中央執行委員長 角田 肇 代 印



「令和6年能登半島地震」被災者支援カンパのよびかけ

全国で奮闘されている建交労のみなさんに呼びかけます。

本年1月1日の夕方4時過ぎに発生した令和6年能登半島地震（能登半島地震）は、M7.6・最大震度7を記録しました。地震発生直後には能登方面の日本海沿岸部で津波が襲いかかり、家屋などが水没し、人的被害を与えました。

石川県では死者202人、安否不明者323人、県内避難所約400ヶ所には約26,000人が身を寄せています。（1月9日現在）その内、珠洲市内、能登町、七尾市に居住する建交労石川県本部に結集する北陸ダンプ支部（1名）、北信越労職支部石川分会（41人）が家屋の全壊、半壊、一部損壊などの被害を受けています。石川分会の組合員1人が亡くなっています。石川県本部の石田直道委員長は分会員たちの状況把握の為に5日から現地入りをしています。

建交労は、被災された仲間と住民の皆さんに心からお見舞い申し上げるとともに今後できる限りの支援をしていくことにします。

1月5日石川県労連内に「支援対策本部」を設置し、全労連は1月10日に“「令和6年能登半島地震・対策支援募金」のとりくみを開始しました。今後現地の状況を掌握したうえで、支援物資の搬入やボランティア派遣など具体的な支援活動を全国的にすすめる方針を確認しました。

建交労は、全労連の確認・提起を受けて「能登半島地震」被災者支援カンパのとりくみを10日に開催した常任執行委員会で確認し、全国の仲間に協力を呼びかけます。各組織の積極的な対応をお願いします。

集約した救援カンパは、以下の金融機関の口座に振り込んでください。

お手数ですが、振り込みした組織は必ず、メールかFAXで別紙用紙にて随時お知らせ下さい。

以上

【振り込み先】

中央労働金庫新宿支店（普通）3731711

（名義）建交労中央本部

* 【郵便振替】

（口座番号）00180-3-25195

（名義）建交労

振込用紙に「震災カンパ」と記入してください

上記へ支援カンパを振り込んだ分会・班及び組合員は神奈川県南支部にご報告ください。